



彩の国
埼玉県



埼玉県熊谷家畜保健衛生所
住所 熊谷市円光1-8-30
電話 048-521-1274/FAX048-526-1063
(夜間・休日等は緊急携帯電話に転送)
E-mail k211274@pref.saitama.lg.jp

家畜衛生だより

令和6年3月発行



韓国でアフリカ豚熱が続発！



アフリカ豚熱は、2018年に中国で発生が確認されて以降、日本及び台湾を除くアジア全域に拡大しています。

韓国では、昨年12月から南部の釜山広域市で野生いのししの感染が確認されており、**日本との定期航路のある港付近にも野生いのししの感染が連続して確認されています。**

アフリカ豚熱とは？

- ・致死率はほぼ100%
- ・ウイルスは環境耐性があり、食肉・死体等でも長期に感染性保持
- ・有効なワクチン・治療法がない



日本国内への侵入リスクが高まっています！



引き続き下記の衛生管理をお願いします。

- ◆農場や畜舎内に入るヒト・モノ・クルマの管理を徹底し、病原体の侵入を防ぐ。
- ◆伝染病が発生している国への渡航は可能な限り控え、これらの国からの郵便物は衛生管理区域に持ち込まない。

◎異状豚を発見したら、直ぐに家畜保健衛生所に通報
⇒ 048-521-1274

アフリカ豚熱

そこまできています

発生を未然に防ぐことが
日本の養豚を守るために極めて重要です。

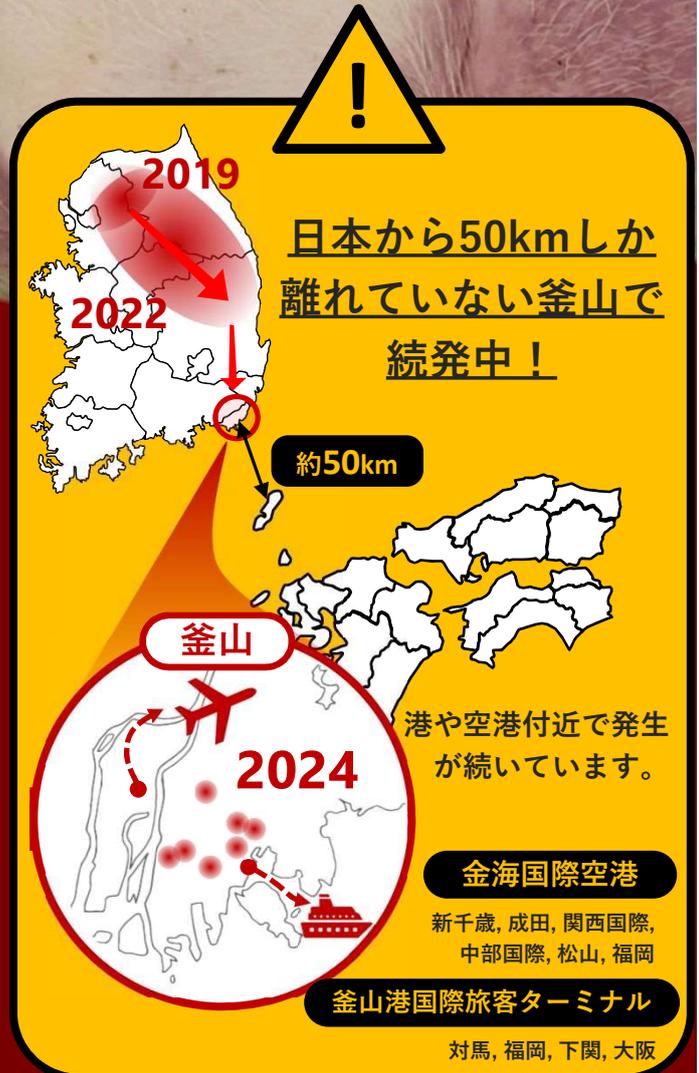
皮膚の出血や全身のチアノーゼが特徴。他には食欲不振・沈鬱等。

農場へのウイルスの侵入を防ぐために、

すぐに農場の 衛生対策を再点検！

- ❗ 致死率はほぼ**100%**
- ❗ 中国で発生による死亡・殺処分により豚の飼養頭数が**4割減少**
- ❗ 周辺農場も殺処分の可能性

❗ 有効な治療法や
ワクチンはない



1 野生動物対策



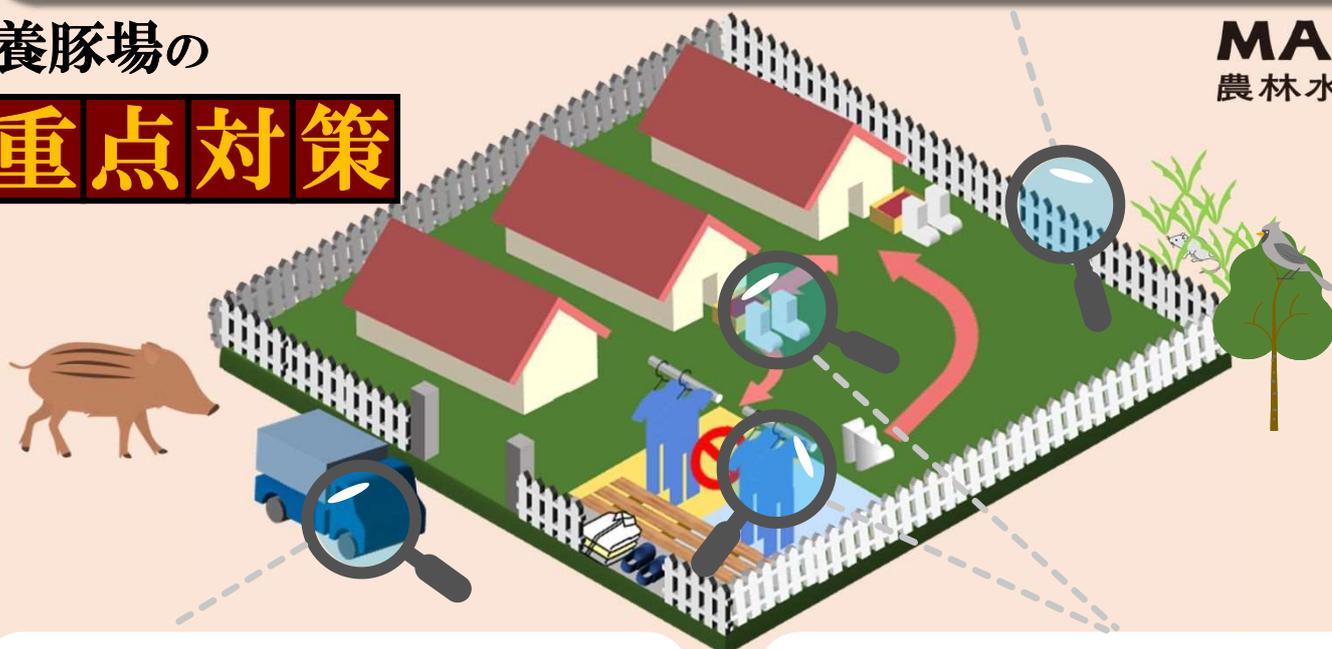
農場を囲う柵を設置するとともに、破損などが無いか定期的に点検。

農場辺縁を含め敷地内の草刈りや枝の剪定を行い、野生動物が隠れる場所を作らない。

死亡家畜は野生動物を誘引しないよう適切に保管。

養豚場の

重点対策



MAFF
農林水産省

2 農場内や進入車両の消毒



畜舎周囲・農場外縁部に定期的に石灰を散布。

車両の洗浄・消毒も忘れない。車体、タイヤ周りや溝の汚れをしっかりと落とす。

3 更衣・履き替えの徹底



洗浄・消毒された衛生的な衣服や長靴を用意。

長靴は履き替えを徹底し、使用後は洗浄してから消毒し、消毒薬は定期的、または汚れた都度交換。



豚肉・豚肉製品を絶対に豚に与えない・捨てない！
従業員にも周知・徹底を！

